

Docker (倉庫番)

作者：Reinhold Wittig, Hilko Drude and Ingo Althofer

2～4人用

対象年齢：8歳以上

誰が一番の倉庫番でしょうか？

コンテナは次々に到着しますが、倉庫は限られています…

コンテナをうまく動かし、競争相手をゲームから脱落させましょう！

<内容物>

- ・ゲームボード1
- ・4色のコンテナキューブ12 (各4)
- ・ダイス1
- ・ルールブック1

<ゲームの目的>

プレイヤーは、ダイスの出目に応じてコンテナを動かします。コンテナを動かすことができなくなったプレイヤーは、ゲームから脱落します。これは、そのプレイヤーのコンテナが全てブロックされ、ダイスを振った出目で動かせるコンテナが無い時に発生します。しばしば、1の出目の時に起こるでしょう！

<ゲームの準備>

ゲームボードをプレイヤーの間に置きます。各プレイヤーは、自分の色を選択し、その色のコンテナを全て受け取ります。スタートプレイヤーをランダムに決定し、その後は時計回りにゲームを進行します。

<ゲームの進め方>

新しいコンテナが登場する時は、対応したマスから投入します。対応のマスとは、そのプレイヤーに向き合った辺の真ん中のマスのことです。

コンテナの移動は以下のルールに従います：

- ・手番のプレイヤーはダイスを振り、出目の分だけ自分のコンテナのうち1つを移動させます。
- ・出目の数字分だけ移動させなければなりません、出目の数字の分だけ1つのコンテナを移動させる必要があります。
- ・コンテナを移動させる際、同じマスを2度使用することはできません。
- ・コンテナを斜めに移動させることはできません。
- ・別のコンテナの上に移動させる場合には、垂直方向の移動もカウントします。上昇下降に関わらず、1段分の垂直の移動を1マス分の移動としてカウントします。

例：赤からゲームを始め、出目は3でした。次に黄色の出目は4でした。(ルールブックの絵参照)

・従って、他の1つのコンテナの上のったコンテナを隣の空のマスに移動させるには、移動力を2必要とします。隣のマスに移動する分と、1段下がる分です。

・コンテナの積み重ねに上限はありません。一番上のコンテナのみを移動させることができます。下にあるコンテナは、上にあるコンテナがなくなるまで移動することができません。

・コンテナを投入する時には、各プレイヤーに対応する投入マスからコンテナを登場させますが、投入マスを1移動目としてカウントします。ゲームボード上に全てのコンテナを投入していないプレイヤーは、ゲームボード上にあるコンテナを移動させるか、新しいコンテナを投入するか選択することができます。(訳者注：スタートマスに他のコンテナがある場合、垂直に数マス移動してから登場させることができます。垂直に移動する分の移動力は必要です)

全てのコンテナを投入していないプレイヤーが振ったダイス目が、ゲームボード上にあるコンテナの移動も、新しいコンテナの投入もできない出目である場合、ダイスをコンテナの移動もしくは投入ができるようになるまで振り直すことができます。手元にコンテナを残しておくというのは、とても重要な作戦となります。

<ゲームの終了>

手番に振ったダイスの出目で動かすことのできるコンテナが無くなってしまったプレイヤーはゲームから脱落しますが、コンテナはそのまま残ります。残りのプレイヤーが1人となった時にゲームは終了し、そのプレイヤーが勝者となります。

例：この状況では、赤のプレイヤーはコンテナを移動させることができないので、赤はゲームから脱落します。(ルールブックの絵参照)

訳者：COQ

The Board Game Laboratory

<http://tbgl.p1.bindsite.jp>